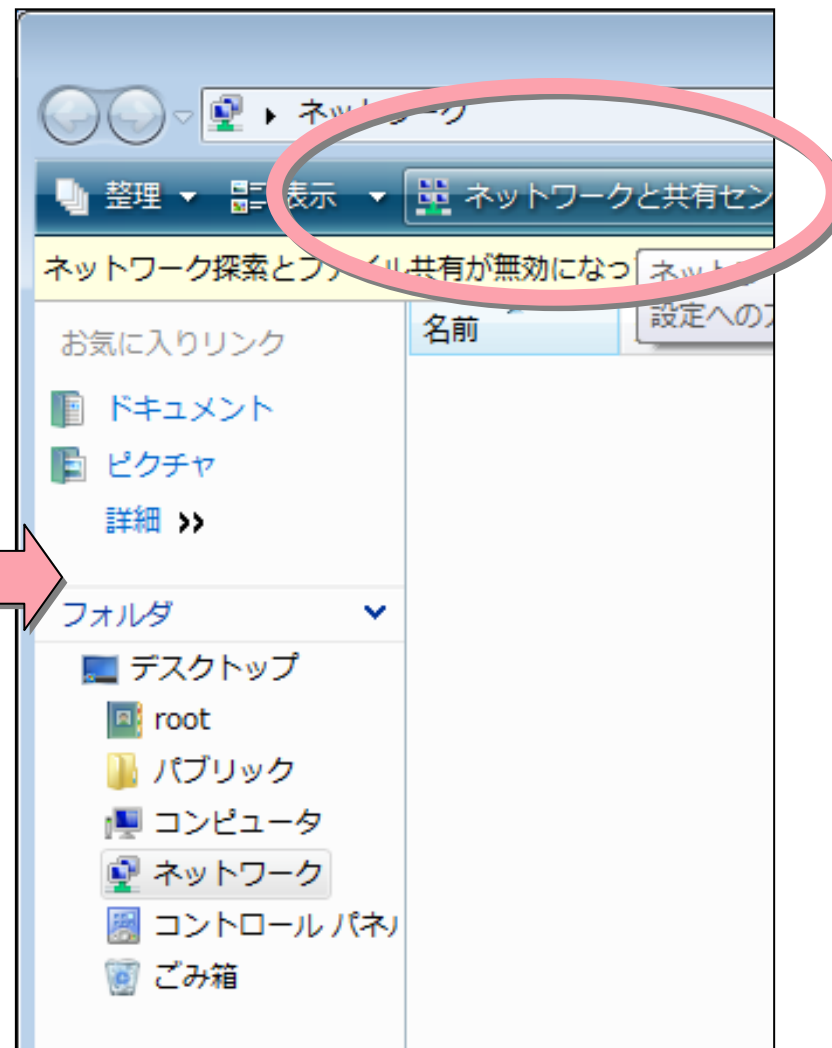
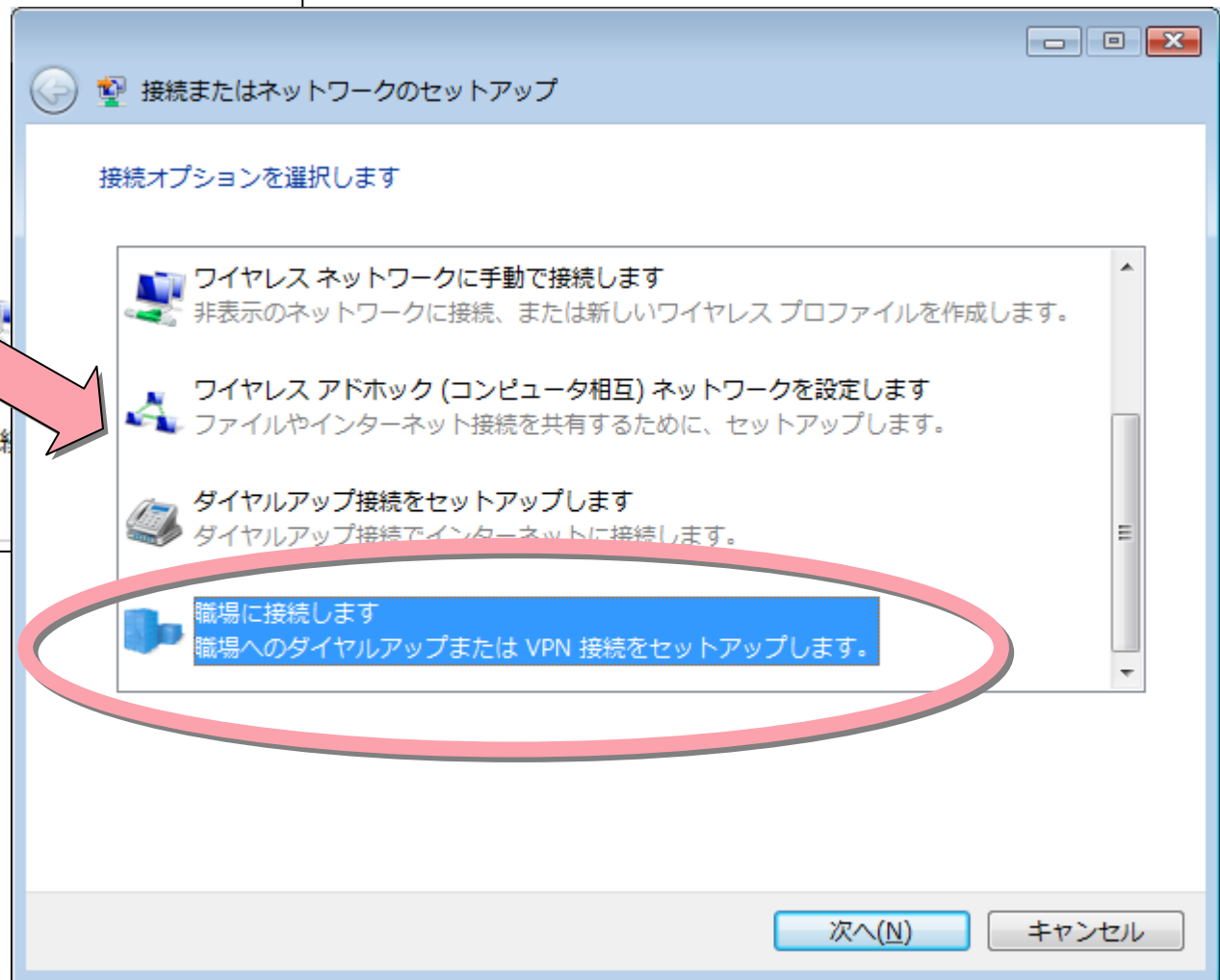
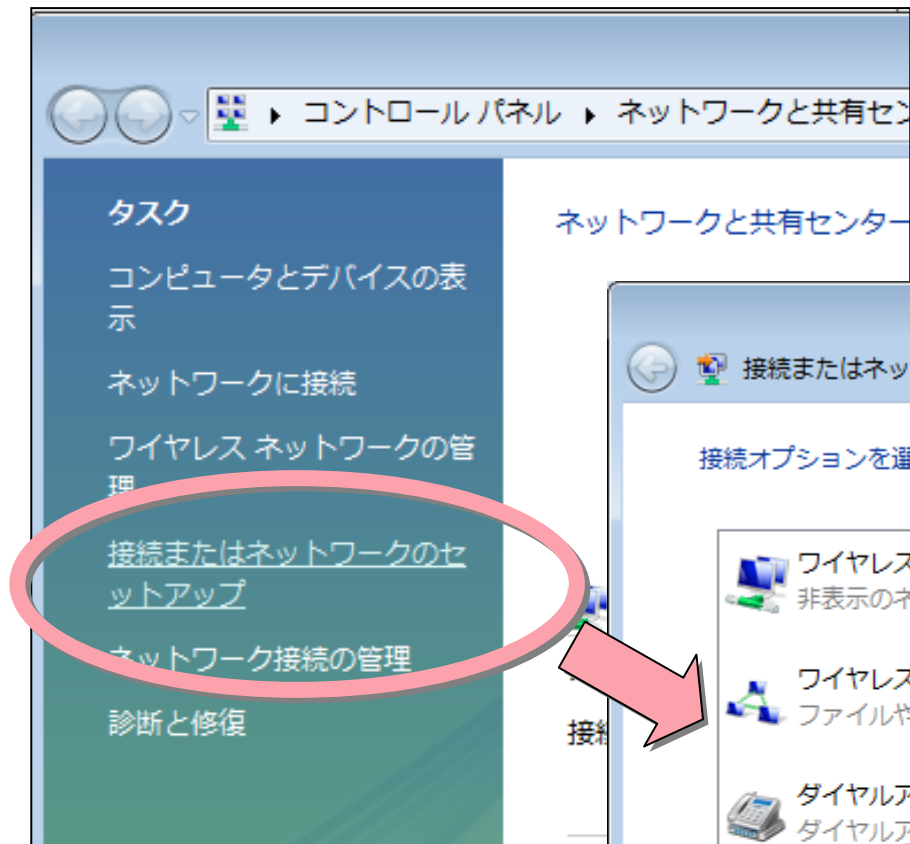


## Windows VISTA でのVPN接続設定方法

- FUJITA-NETでは、学外(自宅や他大学など)のネットワークから学内へのアクセスが制限されているものがあります。
- 一例をあげると、自宅などからインターネットを通じて学内のメールサーバを利用し、学外へメールを送信することです。
- VPN接続を使うことで、自宅などのPCが学内にあるものと認識され、学内のサーバなどを自宅からでも利用できるようになります。

### ネットワーク共有センターを選択







接続に使用するインターネット アドレスを入力してください

このアドレスは、ネットワーク管理者より受け取ることができます。

インターネット アドレス(I)

vpn.fhu.jp

接続先の名前(E):

FUJITA-VPN

スマート カードを使用する(S)

他の人がこの接続を使うことを許可する(A)

このオプションによって、このコンピュータにアクセスがある  
この接続を使えるようになります。

今は接続しない。自分が後で接続できるようにセットアップのみ

この内容を入力

ここにチェックを入れる

職場に接続します

ユーザー名およびパスワードを入力してください

ユーザー名(U): hnagashi

パスワード(P):

パスワードの文字を表示する(S)

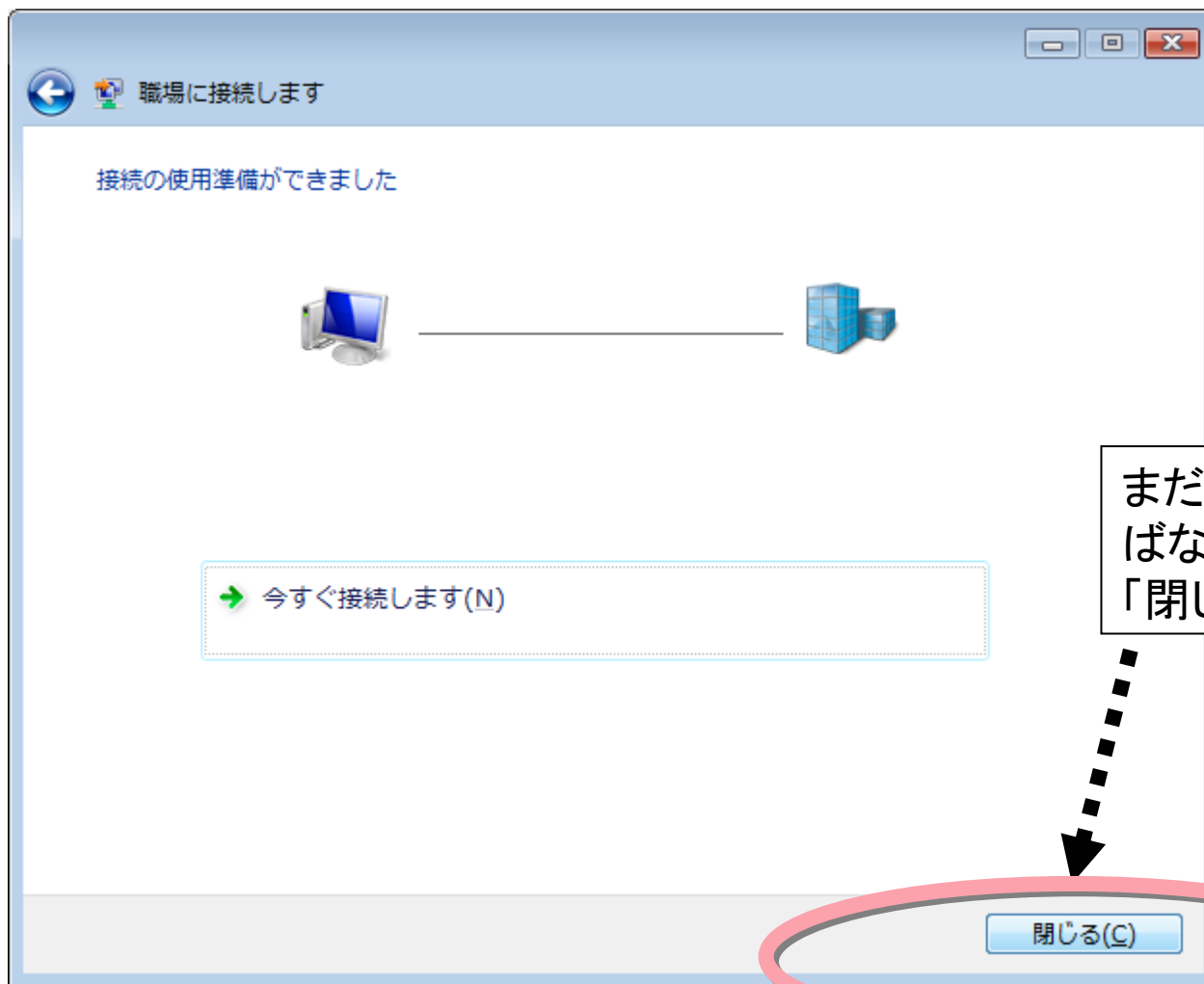
このパスワードを記憶する(R)

ドメイン (オプション)(D):

作成(C) キャンセル

メールアドレスの@  
マークの前の部分  
を入力

この時点では入力し  
なくてもOK

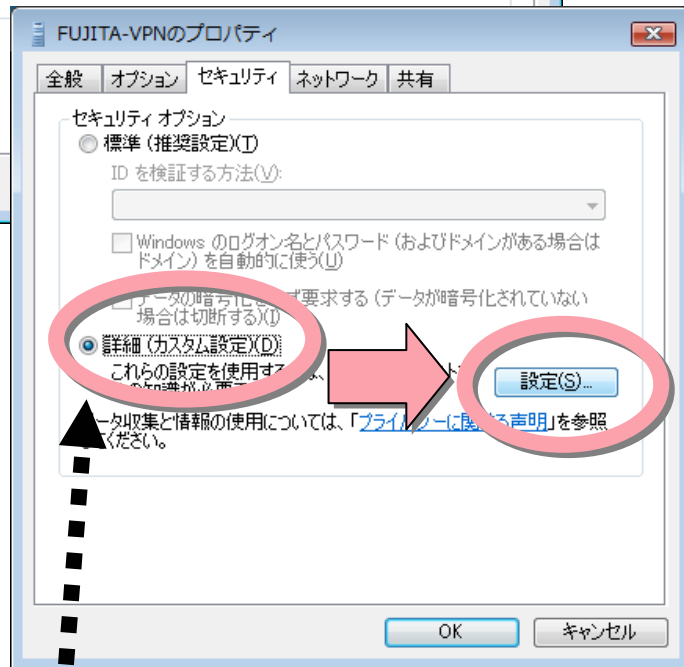
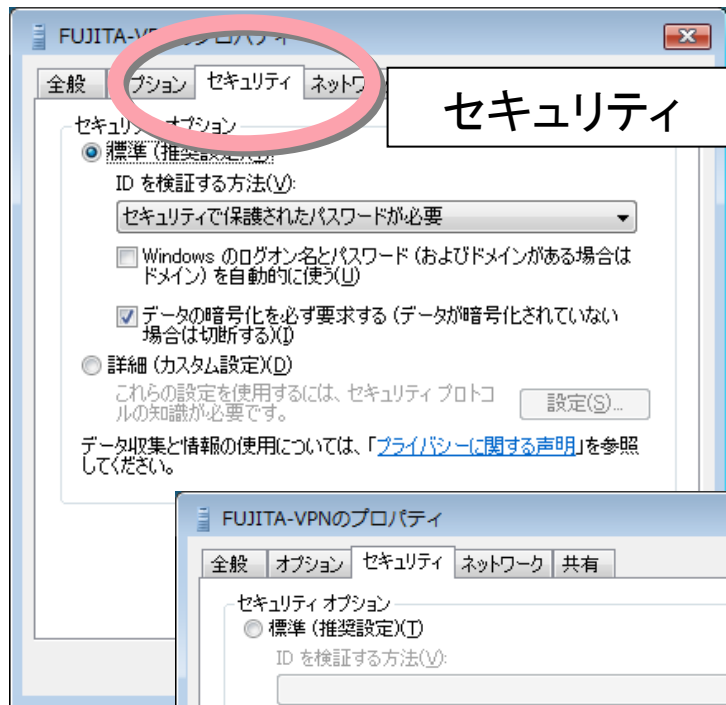


まだ設定をしなければなりませんので「閉じる」を押します。

本説明1ページ目の方法で、ネットワーク共有センターを開く

The image shows a Windows Network Connections window. The left sidebar has 'ネットワーク接続の管理' circled in red. A red arrow points from this link to the 'FUJITA-VPN' connection in the main window. The 'FUJITA-VPN' connection is also circled in red. A red star and the text '右クリック' (Right-click) are placed over the connection. A red arrow points down to the context menu, where 'プロパティ(R)' (Properties) is circled in red.

先ほど作成した「FUJITA-VPN」が現れるため、その上で“右クリック”し、プロパティを選択する。

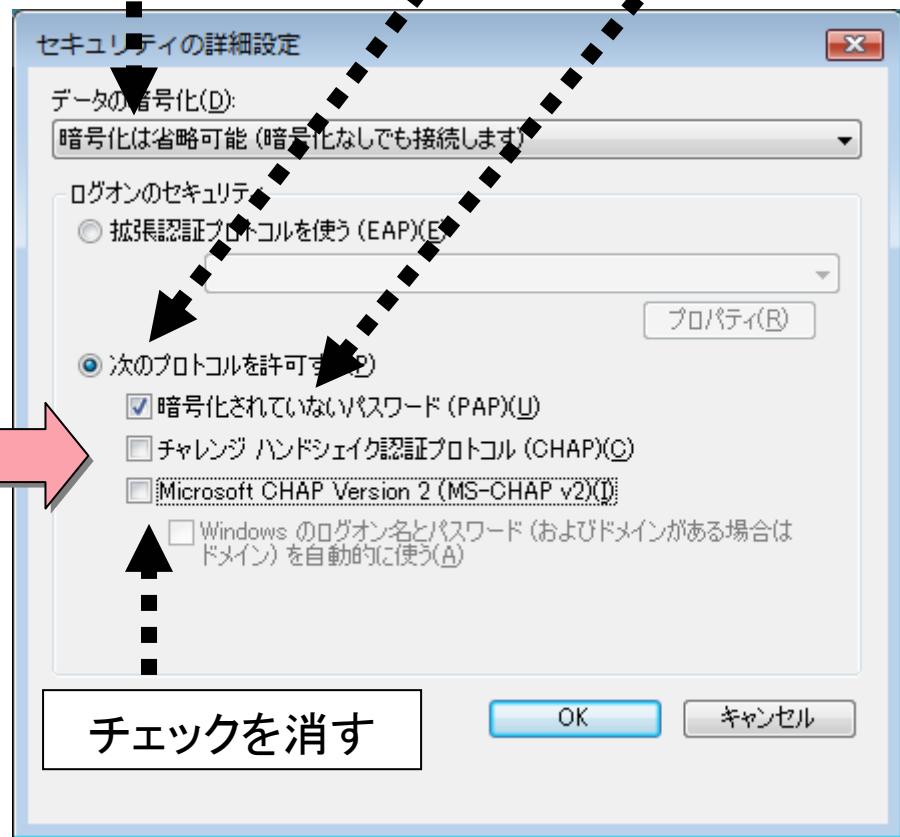


詳細にチェックし、「設定」ボタンを押す。

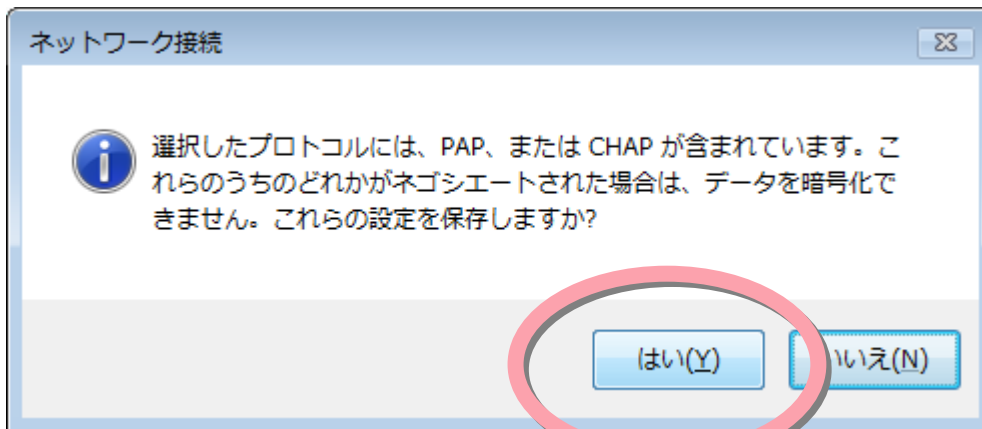
「暗号化は省略可能」を選択

チェックを付ける

チェックを付ける

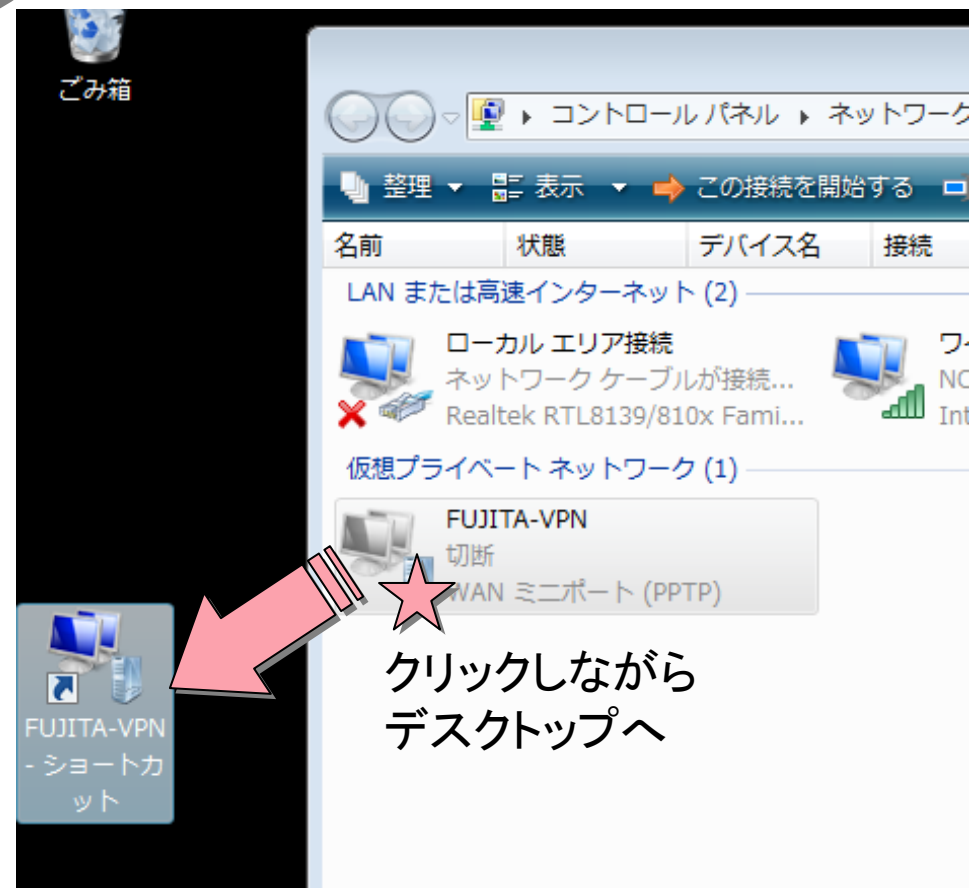


チェックを消す



これで設定は完了です。

VPNの起動を行いやすくするために、6ページの画面(「ネットワーク共有センター」→「ネットワーク接続の管理」)を表示し、FUJITA-VPNのアイコンをデスクトップ上まで動かしておきましょう(ショートカットが自動的に作成されます)





## 接続方法

画面上に作成された FUJITA-VPNのショートカットを起動すると、ユーザ名、パスワード(メールを読む場合のパスワードと同じ)を尋ねてきますので、入力し「接続」ボタンを押します。

(電子メールを学内と同様にメールソフトから送信したい場合には、メールソフトの受信メールサーバ名(POP3)を 172.31.2.30 に変更してください)

## 切断方法

タスクトレイ(画面右下)にパソコンの小さい絵が出ています。この上で右クリックし、メニューから切断 → FUJITA-VPN を選択してください。

(必要時以外はVPN接続を切断してください)

